

三年組 番 名前

かん字を 書きましよう。

① 今日きょうの新聞しんぶん。

② 近くちかくの公園こうえん。

③ せかい地ち図ず。

④ 本ほんを 読むよむ。

⑤ 算数さんすうの時間じかん。

⑥ 教室きょうしつの中なか。

⑦ 答とう あん用紙ようし。

⑧ 家族かぞくと 話すはなす。

⑨ 麦むぎ ばたけ。

⑩ 明あるい 月つき。

⑪ 市場いちばの店みせ。

⑫ 魚さかなを 売るうる。

⑬ 馬うまが 走るはしる。

⑭ かねが 鳴るなる。

⑮ 夜よが 明けるあける。

⑯ 本ほんの 売ばい買ばい。

⑰ 南みなみを むく。

⑱ 車くるまが 通とおる。

⑲ 三人さんにん 兄弟きょうだい。

⑳ 点てんと 線せん。

線の部分の読みがなを()に書きましよう。

- (一) 草くさが生なえる。()
- (二) 弟あにが生まうまれる。()
- (三) 水みづの中なかで生なきる。()

三年組 番名前

かん字をかきましよう。

① 遠足えんそくに行くいく

② 日直当番にちちよくとうばん

③ 合同ごうどう れんしゅう。

④ 遠いとおい 国くに

⑤ 黄色きいろの花はな

⑥ 一万円いちまんえん

⑦ 元もとに もどす。

⑧ 野原のほらを 歩くあるく

⑨ 近所きんじよの店みせ

⑩ 木きを 切るきる

⑪ 図書館としよかんへ 行くいく

⑫ 歌手かしゆを めぎす。

⑬ 夜空よぞらの星ほし

⑭ 明らかあきらかにする。

⑮ いみが 分かるわかる

⑯ 交こうかんする。

⑰ 時間じかんを 計るはかる

⑱ 音読おんどく する。

⑲ 線せんの内うちがわ。

⑳ 字じを 直すなおす

つぎの文の中で 主語を□ で 述語を○ でかこみましよう。

(一) わたしは、学校に 行く。

(二) 赤ちゃんは、ここにこ いらった。

三年組 番 名前

かん字をかきました。

① 船ふねににののる。

② 父ふ母ぼにに言いう。

③ 元が日んじつのの朝あさ。

④ 犬いぬのの親おやこ子こ。

⑤ 春はるがが来くる。

⑥ 画が用よう紙し。

⑦ 兄あににに教おそわわる。

⑧ 昼ひる休やすみ。

⑨ 夜よるににななる。

⑩ そそううじ 当とう番ばん。

⑪ 妹いもうとのの名な前まえ。

⑫ わわけけをを知しる。

⑬ 電でん話わののははつ 明めい。

⑭ 光ひかりをを当あててる。

⑮ ビルたにまのの谷が間ま。

⑯ みみんんななと 合がっつ そそううすする。

⑰ よよい 行おこいない。

⑱ 春しゆん夏か秋しゆう冬とう。

⑲ 一いち行ぎ目ようめ。

⑳ 紙かみにに書かく。

—線の「来」の読みがなを
書きましよう。

(一) バスが 来来る じかんだ。
(二) 早く 来来ないかなあ。
(三) ああっ、 ややっと 来来た。

〔ここない
ききた
くくる
たたききた〕

次の漢字の何
のところは、何
画目を数字で
かきましよう。

南紙

4画 9画

三年組 番 名前

かん字をかきました。

① 大工だいくになる。

② 弟おとうとにいう言う。

③ 汽車きしやにのる。

④ 広いひろい草原そうげん。

⑤ 計画けいかくをたてる。

⑥ 晴天せいてんになる。

⑦ 春分しゅんぶんの日ひ。

⑧ 学校がっこうで会あうう。

⑨ 矢やじるしをか。

⑩ 先頭せんとうを歩あるくく。

⑪ ぼくの姉あね。

⑫ 赤あかいい風船ふうせん。

⑬ 一週いっしゅうかん間。

⑭ 細ほそいい線せん。

⑮ 四角しかくいい形かたち。

⑯ 後のち、雨あめ。

⑰ まがり角かど。

⑱ 話はなしの後半こうはん。

⑲ 親切しんせつな人。

⑳ 電池でんちをかう買う。

つぎの文の中で 主語を で 述語を でかこみましよう。

(一) ぼくは、きゆうしよくを のこさず たべた。

(二) 友だちが、あした ぼくの いえに あそびに きます。